おしえて！あなたの推し公園

多彩で多様な横浜の公園。子育てを切り口にいろいろ知ってみたい！
ということで、横浜で子育てをしている人たちへ、個人的におすすめの公園を聞いてみました！

子育て情報サイトコドモト 上岡朋子さんおすすめ　久良岐公園

山の上の公園。芝生のフィールドがあり、自転車の練習やボール遊びもできます。遊具のある広場のほか、池や森など豊かな自然も感じられます。この辺りでは、癒される公園。

■住所：横浜市港南区上大岡東三丁目12-1
■アクセス：磯子駅と上大岡駅からバス、上大岡駅から徒歩5分

桜の時期のお花見がおすすめ。草むらに潜ったり、ちょっとした森のようなところを探検したり、身近に自然を感じながら遊べます。

左の3面まちすきで紹介！

NPO法人コドモト代表　上岡朋子さん
港南区在住。2女の母。長女2歳の時に子育て情報サイトコドモトを創立。

ベイキッズリポーター 本田真弓さんおすすめ　横浜市児童遊園地

遊園地という名前だけど、アトラクションはありません。広い敷地の中に、長いすべり台のある公園、芝生のあるエリア、梅林、大きな池、プールなど、遊ぶところがたくさんあります。

■住所：横浜市保土ケ谷区狩場町213
■アクセス：保土ケ谷駅と井土ヶ谷駅からバス

ベイキッズリポーター　本田真弓さん
南区在住の市民ライター。1歳4歳子育て奮闘中。
今号では「まちすき」と「春のお届け便」を担当しています。

お弁当とレジャーシートを持ってピクニックにおすすめ。
横浜市こども植物園の隣です！

カメラマン 菅原康太さんおすすめ　鍛冶ケ谷西公園

憩いの広場と遊びの広場、大きな複合遊具のある広場の3段に分かれています。さらに山沿いにはせせらぎが流れ、竹林を散策することができます。保育園児が利用することも多い公園です。公園内からＪＲ根岸線が見られます。

■住所：横浜市栄区鍛冶ケ谷二丁目11
■アクセス：神奈中・江ノ電バス「本郷石橋」バス停徒歩5分

住み始めた当初から大変お世話になっている公園です。遊具の一番高いところからは街並みが見えるだけでなく、電車がかなり間近を通るので小さい子どもは大興奮。裏山に通じる小道がたくさんあって、子どもたちがいつも走り回っています。

カメラマン　菅原康太さん
東京・川崎と移り住んだのち、子どもの成長に合わせて横浜市栄区へ。栄区は街と自然のバランスが良く子育てに向いていると思います。仕事はカメラマン。ベイキッズ表紙写真を担当して3年目になります。

“クチコミおすすめ公園”

◆弘明寺公園・弘明寺プレイパーク（南区）

プレイパークが開催される日はおもちゃが置かれたレジャーシートがあり、歩けない赤ちゃんにもオススメです。泥んこ遊びも出来ます。授乳やオムツ替えは、坂道を降りてすぐの南図書館でしました。その時は、冷房の効いた和室のお部屋を案内されましたよ。**BY ま☆りさん**

◆中沢町公園（旭区）

通称・きのこ公園の名のもと、可愛いきのこが3つ。緑と黄色のきのこは繋がっていて行き来ができるので、秘密基地のように遊んでなかなかでてきません笑。何回しても飽きない滑り台も。恐竜のスプリング遊具は二種類あり、色があざやかで可愛いです。広場では鬼ごっこ、ボール遊びもたくさんできます。春になると満開の桜が咲くのもとても綺麗です。**BY はくらいママ**

◆蒔田公園（南区）

ちょっとだけ難易度の高いアスレチックがあって、幼児にはちょうど良かったです。毎年桜の季節に行ってました。段々とどのルートからも登れるようになり成長も実感できおススメ。ローラーコースターも短めでお尻が痛くなりません。**BY komatsuさん**

◆岸根公園（港北区）

自由に動き回れるようになったお子さんにぴったり!最近またロング滑り台も復活し、岸根公園DAYも開催など、遊び場、イベントともに事欠かない公園です。隣接の神奈川県立武道館では剣道、弓道などの子ども向け体験イベントの開催も(現在改修工事中のためお休み)。

BY まなれおママ

◆アメリカ山公園（中区）

ハイハイの頃は、ベビーカーで移動しやすく芝生の多いところがベストだと思うので、元町・中華街駅のエレベーター直結のここをおすすめします。道路にも面していないので、ゆったり子どもを見守れます。**BY まなれおママ**

ほかにもあるよ！

鶴巻橋公園、宿の前公園（南区）

育児相談ができる「てくてく広場」が開催されています！**BY ま☆りさん**

本牧山頂公園（中区）

丘の上にある広々とした公園なので凧上げには最高です。**BY まよまよ3世**

金沢自然公園（金沢区）

動物園、大型遊具、ハイキングコースもあり1日楽しめます。**BY ふわふむ**

綱島公園（港北区）

1歳、4歳、7歳の子どもたちと利用しました。様々な仕掛けのあるログハウスがあり、歳の離れた子どもたちでも一緒に遊ぶことが出来ます。

BY かおさん

※こどもログハウスは、おもに小学生を対象とした冒険施設です（未就学のお子様は成人保護者の付き添いが必要です）

ママの健康応援プロジェクト

よくある質問Q&A 子宮のガン編

ベイ★キッズとシュフレ協会コラボ企画
ママの健康を応援する情報をお届けします。

詳しい説明はコチラ

Q.1　「子宮頸がんは、子どもを産むときに膜と一緒に流れるから出産をしたら暫くは安心？」

→ 実は、子宮にできるがんは**「子宮頸がん」**と**「子宮体がん」**の2種類あるんです！子宮体がんは月経と一緒に排出されることが多いため月経がある間は罹患リスクが低いと言われていますが、子育て期に罹患リスクが高いのは「子宮頸がん」です。同じ子宮にできるがんでも原因や特徴が大きく異なるので混同しないように気を付けましょう。

Q.2　「身内にがんになった人がいないから、私は安心？」

→ 確かに遺伝性が強いと言われているがんはありますが、子宮頸がんに関してはありふれたウィルスが主な原因であり、遺伝は関係ありません。罹患する可能性は全ての女性にあり、特に20代-30代での罹患が増えている状況です。

ママのがん検診
応援プロジェクト

子どもと一緒に受診できる検診の最新情報はこちら♪